

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	進行胃癌での IHC 法と FISH 法による HER2 発現評価における標本過固定の影響の後ろ向き探索的研究		
② 実施予定期間	2017年07月26日（承認後） から 2021年03月31日		
③ 対象患者	山口大学医学部附属病院消化器・腫瘍外科および JCHO 下関医療センター消化器外科で胃切除が施行された進行胃癌患者さん		
④ 対象期間	2007年1月1日 から 2017年7月26日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	第二外科		
⑦ 研究責任者	氏名	永野浩昭	所属 山口大学大学院 医学系研究科 消化器・腫瘍外科学
⑧ 使用する試料・情報等	切除標本組織及び被験者背景（識別コード、性別、年齢、人種、身長、既往歴、現病歴、前治療、術前の血液検査結果、手術術式、病理診断情報、予後）		
⑨ 研究の概要	山口大学医学部附属病院消化器・腫瘍外科およびJCHO下関医療センター消化器外科で手術を受けられた患者さんの切除標本組織の一部から、ホルマリン液で通常時間固定したブロックと長時間固定したブロックの2種類を作成し、その2種類間でのHER2というタンパク質の発現状況の違いを確認するとともに、日常の診療の中で得られた診療情報を収集させていただき研究に利用します。なお、JCHO下関医療センターで手術を受けられた患者さんの切除標本組織から作成したブロックと診療情報は山口大学に提供していただきます。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年 8月 1日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人情報が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	研究グループに帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学講座の奨学寄附金		
⑯ 利益相反	ありません		

⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科 担当者：吉野茂文			
	電話	0836-22-2264	FAX	0836-22-2263

別添

研究組織

研究代表者

永野浩昭 山口大学 消化器・腫瘍外科教授 0836-22-2264 (内線 2264)

参加施設と研究責任者

山口大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科 教授 永野浩昭 0836-22-2264

山口大学大学院医学系研究科 分子病理学分野 教授 伊藤浩史 0836-22-2111

JCHO 下関医療センター 消化器外科 部長 近藤潤也 083-231-5811